

## 第 2 回北明小学校運営協議会・PTA 教育講演会 (9 月 12 日水曜日)

9 月に平成 30 年度第 2 回学校運営協議会を開催しました。また、引き続き川上委員長を講師として「”ひっきゃでしゅい”みんなで育てよう北明っ子」の演題で PTA 教育講演会が行われました。

協議会では、1 学期から 9 月初めまでの取り組みについて、各活動に協議会委員をはじめ保護者、地域団体等たくさんの支援をいただいたことを報告しました。また、「子どものためのコミュニティに加えて地域のためのコミュニティ」を目指した交流や活動についても、運動会への案内、施設や保育園訪問、地域でのラジオ体操、ボランティア活動などが行われ、地域の方々に喜んでいただくことで達成感を味わったことを報告しました。

今後の取り組みについては、年間の計画に沿って実施することと、秋祭りやロードレース大会についての協力をお願いしました。中でも、活動中の子どもたちの安全確保については、特に熱心に話し合っていたいただき、地域に守られていることを改めて感じました。

さらに、町内小中学校の家庭生活アンケートの話から自力登校、教科書の持ち帰りについても活発な意見交換がなされました。川上委員長は、「意見を持ち寄る場があるということが大切、今後 PTA や教師の考えも聞きながら落としどころを見つけていきたい。コミュニティについても感想を聞く場、伝える場を持ちながら積み重ねていきたい。」とまとめられました。

講演会では、コミュニティ・スクールについて分かりやすく話していただき、裾野をさらに広げるために「できることから、こつこつと、楽しみながら、みんなでやりましょう。」と呼びかけていただきました。



## 6 年生「レンコン掘り・調理」(9 月 13 日木曜日)

JA レンコン部会、JA 婦人部会、6 年保護者、江口先生、協議会委員の方々の協力を得て、レンコン掘りと収穫したレンコンを使った調理を体験しました。

香月雅雄さんのレンコン圃場は、交通量が多い道路に面しているため、片渚駐在さんと協議会委員の方々が周囲の安全に注意して立哨指導をしてくださいました。

地域の方々に見守られ、子どもたちは泥にまみれて、手さぐり足さぐりでレンコンを見つけました。折れないようにと両手で抱え上げると、誇らしげににっこり!!

レンコンバーグ、レンコンサラダ、レンコンの素揚げの甘辛とレンコン三昧の料理にも舌鼓をうちました。



## 5 年生「稲刈り」(10 月 30 日 火曜日)

5 月の種入れから 6 月の田植え、9 月のヘリコプターによる空中防除。その合間も江口先生はじめ地域の方にお世話いただいたおかげで、イネは黄色く実り頭を垂れ、やっとな収穫の時が来ました。

鎌の使い方を教えてもらい稲刈り開始。手で握れるくらいでまとめ、足こぎ脱穀機とコンバインで脱穀しました。

この後は、もみを天日干しで乾燥させます。朝に広げて夕方に片付ける作業は、5 年生の役目です。おいしい餅米になるようにと一生懸命がんばっていました。



## 全校「北明小・秋祭り」(11 月 11 日 日曜日)

保護者や地域の方を招待し、日頃の学習の成果を披露する秋祭り。午前中は、各学年で工夫を凝らしたステージ発表を行い、エンディングでは、全員で地域の方に感謝の言葉を述べました。

午後の部は、白石中学校吹奏楽部演奏会と PTA 主催のわくわく体験コーナーで楽しみました。協議会は、今年も敬老会の協力を得て「昔あそび」ブースを担当し、竹トンボ、お手玉、福笑い等を準備しました。会場にはたくさんの親子が訪れ、子どもと共に、大人も童心に返って楽しむ姿が見られました。



## 1 年生「ポニー体験」(11 月 13 日 火曜日)

毎年 1 年生は、白石町内の佐賀農業高校へ行ってポニーや小動物とふれあう体験をしています。高校生のお兄さんお姉さんのお世話で、動物のことを教えてもらったりポニーに乗せてもらったりしました。

恐る恐るポニーにまたがった子どもたちも、乗ってみたいながめ! にこにこ顔になりました。持ってきた野菜をあげたり、ふかふかのウサギやモルモットをそっと抱っこしたりと、やさしい気持ちでいっぱいになった一日でした。



## 4 年生「干拓見学」(11 月 19 日 月曜日)

干拓について学ぶことは、北明の地域学習になくてはならないものです。ゲストティーチャー川崎富雄副委員長や校長先生から干拓の歴史を学んだ後、協議会委員さん、片渚駐在さん、4 年保護者さん方の安全面のサポートを受けながら、往復 10 キロの行程を 4 年生 32 人の自転車部隊で干拓見学を行いました。堤防や干拓地に先人の苦労や工夫の跡を知り、地域を大切にしようという気持ちが強くなったことでしょう。

